

2021年1月26日

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院眼科に、難治性角膜障害のために外来へ通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学眼科講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

難治性角膜障害における角膜輪部メラノサイトの分布に関する後ろ向き研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学眼科学教室 准教授 岡田 由香

3. 研究の目的

難治性角膜障害は治療に難渋する。今回角膜輪部メラノサイトの観察により、難治性角膜障害に対する治療反応性の指標となり得るかを調査するため

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

和歌山県立医科大学附属病院眼科の患者さんで、2010年1月1日から2020年10月31日までの期間中に、難治性角膜障害と診断され、外来を受診された方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、年齢、性別、視力、眼底検査、前眼部所見、角膜知覚、治療経過に関する情報です。

(3) 方法

評価の観点として発症原因と視力予後、角膜知覚と治療経過、角膜輪部メラノサイトとの関連性について検討します。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが患者及び親権者の方には、ご自身やお子様の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山県和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学附属病院眼科学教室 准教授 岡田由香

TEL : 0736-441-0649 (医局) FAX : 073-448-1991

E-mail : yokeda@wakayama-med. ac. jp